

みらい・じょうばん

～常磐まちづくり通信 vol.1～



常磐まちづくり通信“みらい・じょうばん”は、市が進めている“まちなか”（市街地）の再生に向けた取組みを、地域の皆様に広くお知らせするものです。

写真：鶴の足湯（市撮影）

いわき市では、常磐地区（湯本駅前や温泉街周辺）の市街地再生に取り組んでいます！

本市の広域観光拠点である常磐地区は、空き地や駐車場等が増加し、また観光客の減少の影響等から空き店舗等が目立ち、さらには、JR湯本駅前に立地する市営住宅天王崎団地が今後解体されることから、その跡地も含め、地区全体を俯瞰した土地利用の検討が必要となっています。

これらの状況を踏まえて、市では、市街地の再生に向けて、地域や企業、関係団体の皆様と連携しながら、様々な取組みを進めています。

“第1回 常磐地区まちづくり検討会”を開催しました！

- 第1回 常磐地区まちづくり検討会
（常磐公民館1階 展示室）
- 令和2年8月27日（木）18：30～
- テーマ「常磐地区の課題解決に向けた優先的な取組みの検討」

常磐地区の市街地再生に向けた取組みについて、観光や商業、教育、文化等の各種団体の皆様と幅広く議論するため、検討会を開催しました。

第1回は、行政の担当職員も含め、計41名で意見交換を行いました。



写真：ワークショップの様子①

裏面につづく



たくさんの御意見、ありがとうございました!

ワークショップ形式で、日ごろ感じる常磐地区の課題や、解決するための優先的な取り組みは何かなどについて議論しました。



写真：ワークショップの様子②

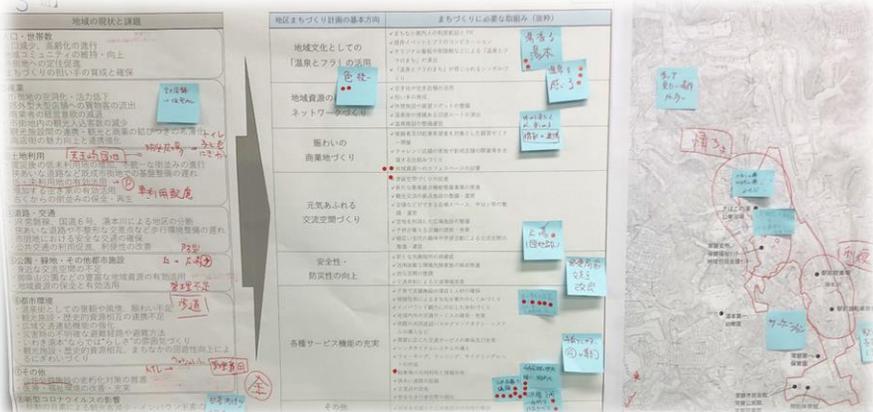
【1班】

- ・ 駅前に公共施設等を集中させるべき。そのためには街区の再編が必要。
- ・ 駅から温泉街までの参道（道路）の修景整備が必要である。
- ・ 空き店舗の利活用が必要である。

など

【2班】

- ・ 若者の交流スペースや人が集まる空間の形成が必要であり、駅前に図書館を整備するのはどうか。
 - ・ 住民の暮らしやすさを向上させる必要がある。（日常サービス施設の立地誘導）
 - ・ 駐車場の確保が必要である。
- など



写真：ワークショップでの意見

【3班】

- ・ 公共施設再編が必要である。
- ・ 温泉を感じるような、湯香るまちにするべき。
- ・ 駅前に子育て預かり機能を持つ施設を新設するのはどうか。

など

次回のまちづくり検討会では、皆様からいただきました御意見をもとに、具体的な取り組みについて、議論していきたいと考えています!

常磐まちづくり検討会 今後のスケジュール

開催日	検討項目（案）
第1回（8月27日）	地区の課題解決に向けた優先的な取り組みの検討 済
第2回（10月1日）	市街地再生に向けた具体的な取り組みの検討
第3回（11月上旬）	市街地再生に向けた事業素案の検討
第4回（3月下旬）	市街地再生に向けた基本構想（案）のとりまとめ

問合せ先 **いわき市 都市建設部 都市計画課 都市再生係**
 電話 **0246-22-7513（直通）**
 E-mail **toshikeikaku@city.iwaki.lg.jp**